

平成27年度埋蔵文化財発掘調査

平成27年度に日田市がおこなった発掘調査の成果を皆様にお知らせします。

上井手遺跡では、縄文時代の土器などが大量に発見され、柳ノ本遺跡では、甕棺墓などからなる弥生時代後期の墳墓群や竪穴住居などが発見されました。

このほか、日田条里遺跡飛矢地区、手崎遺跡、小迫辻原遺跡、一丁田遺跡、城下町遺跡などの調査によって得られた成果と遺物のご紹介、更に普及啓発風景のパネルを展示し、新たに発見された日田の歴史をご紹介します。

日田市埋蔵文化財センター

主催：日田市教育委員会

速報 案内展

平成二十七年発掘調査

2016年8月21日～12月28日

ご自由にお持ち帰りください

発見した遺物が完成するまでの流れ

調査開始！

遺跡がありそうな場所を前もって調査したのち遺跡が発見されたら、本格的に掘って遺物を探します。



遺物発見！

発掘作業を進めていると土器や石器などの遺物が見つかります。見つかった破片は出土地点ごとにまとめ、修復作業をする場所へ持っていきます。



水洗作業

泥や砂がついた遺物の破片を柔らかいブラシでひとつひとつ丁寧に洗います。洗ったら乾かします。



接着・番号記入&組み立て

細い筆に絵の具を付け破片一つ一つに番号を書いていきます。書き終わったら、破片の形を見てパズルのように組み立てていきます。



完成！

足りない破片部分に石膏を付け補強したら完成です。沢山の人の地道な作業によって一つ一つ復元されていきます。

※遺物とは、土器や石器など調査で発見された物の総称です。



小迫辻原遺跡



一丁田遺跡3次



手崎遺跡3次



柳ノ本遺跡2次



上井手遺跡4次

日田条里遺跡飛矢地区2次

柳ノ本遺跡2次

